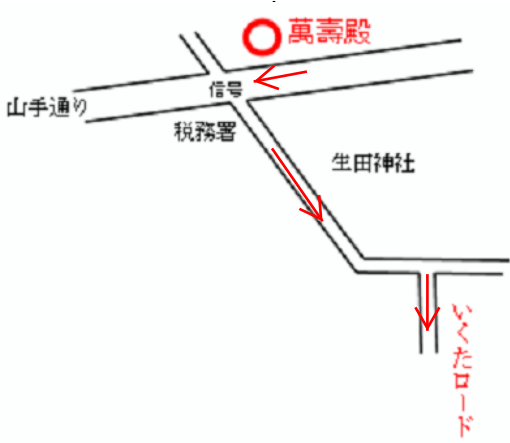


1:9000





ージ

の歴史を回顧し、そして同時に、私たちの夢を叶えるために、し、前方に広がる未来を見つめましょう。
悲しみと絶望を克服し、地域社会がより強い絆と協調性での内に留めながらも、瞳に希望の光を灯し、新しく訪れる

神戸ルミナリエ

神戸ルミナリエは、平成7年1月に兵庫県南部地方を襲った阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂の意を込めると共に、神戸の街の復興・再生への夢と希望を託して、この年の12月に初めて開催され、今年で第23回目を迎えます。神戸ルミナリエの作品は、毎年、その年のテーマに沿ってデザインし、このデザインに合わせた部材をイタリアから運んで、イタリア人職人と日本人スタッフの手によって組立られています。今年も直線道路上に配置する光の回廊「ガレリア」、その終点の広場には光の壁掛け「スパリエーラ」と三連の光の回廊「ガレリア」などで構成されています。

